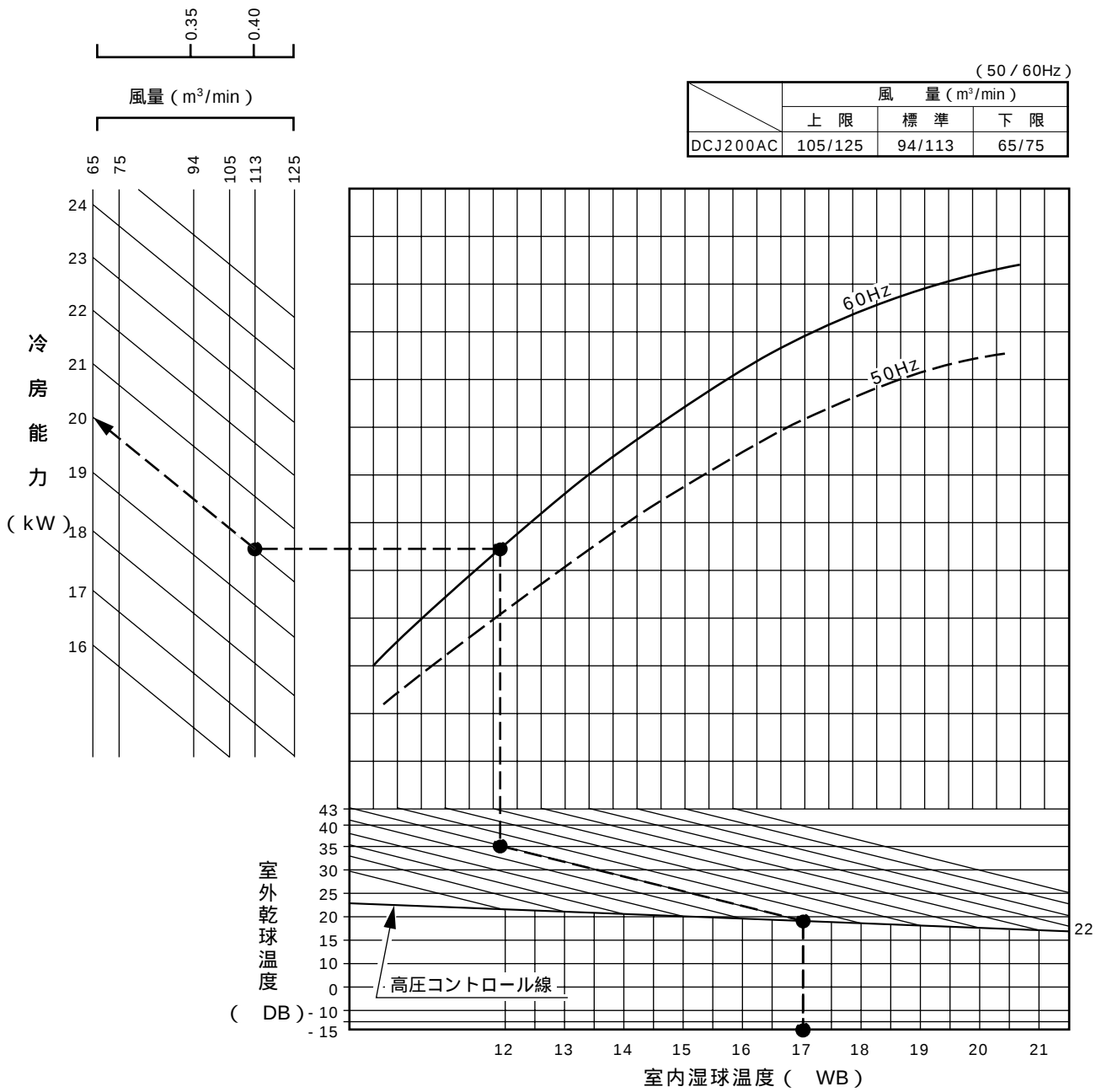


3.3.6 能力特性

DCJ200AC

バイパスファクタ (B・F)



配管距離による能力補正

冷媒配管長 (室内, 室外ユニット間の配管の片道長) により, 冷房能力の補正が必要です。

正味能力 = 図表の能力 × 補正係数

補正係数

運 転	相当長m	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65
冷 房		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.995	0.995	0.99	0.99	0.985	0.985	0.98	0.98

注(1) 相当長は下式により計算してください。但し相当長としてそれぞれの形式の配管距離制限長さ + 5m以内となるよう設置してください。

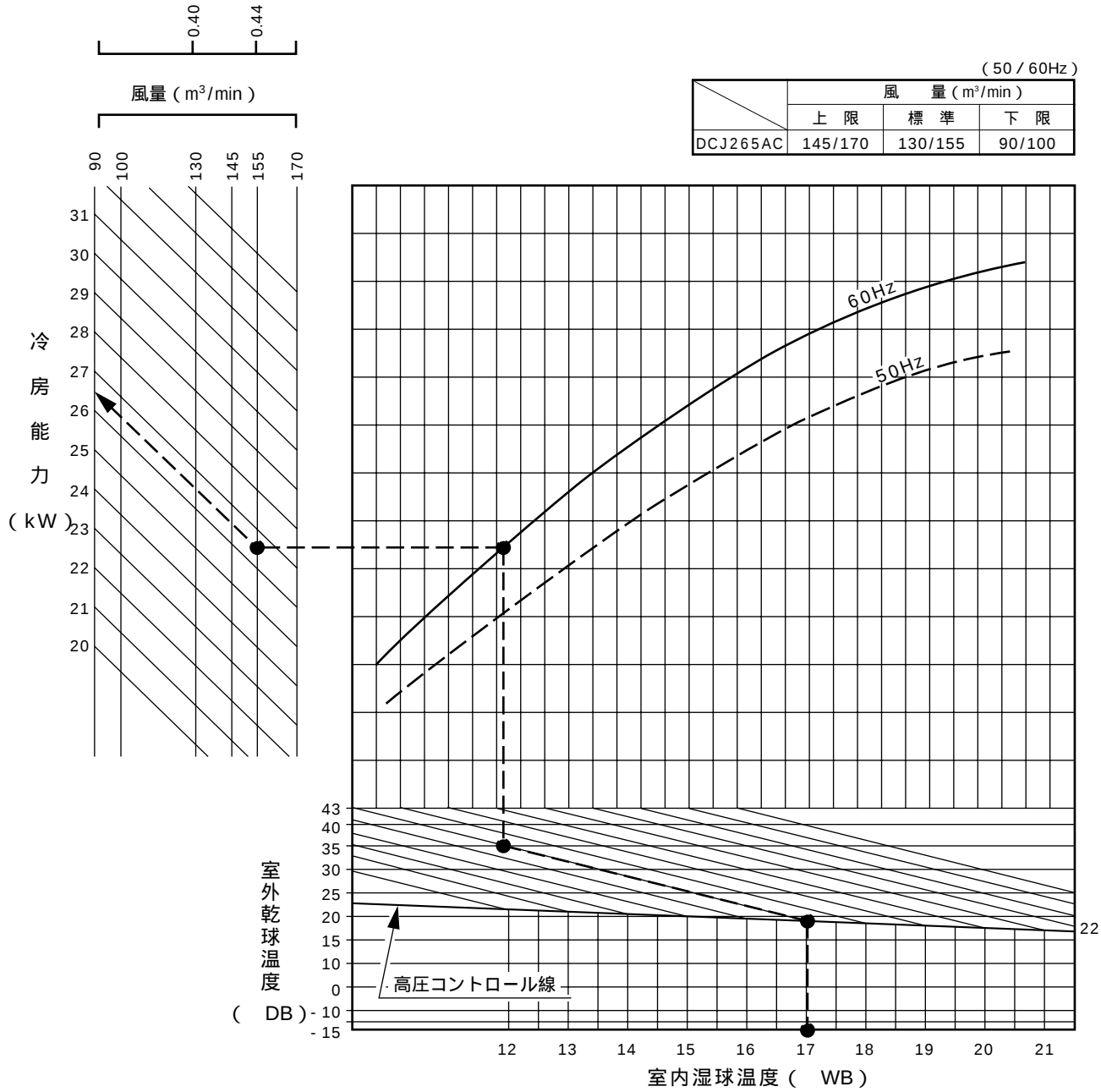
相当長 = 実長 + (0.4 × 途中配管ベンド数)

尚, 室外ユニットが室内ユニットの下部にある場合その高さにより上表の値より下記の数値を差し引いてください。

室内, 外ユニットの高さ方向の差m	5	10	15
調 整 係 数	0.01	0.02	0.03

DCJ265AC

バイパスファクタ (B・F)



配管距離による能力補正

冷媒配管長 (室内、室外ユニット間の配管の片道長) により、冷房能力の補正が必要です。

正味能力 = 図表の能力 × 補正係数

補正係数

運 転	相当長m	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65
冷 房		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.995	0.995	0.99	0.99	0.985	0.985	0.98	0.98

注(1) 相当長は下式により計算してください。但し相当長としてそれぞれの形式の配管距離制限長さ + 5m以内となるよう設置してください。

相当長 = 実長 + (0.4 × 途中配管ベンド数)

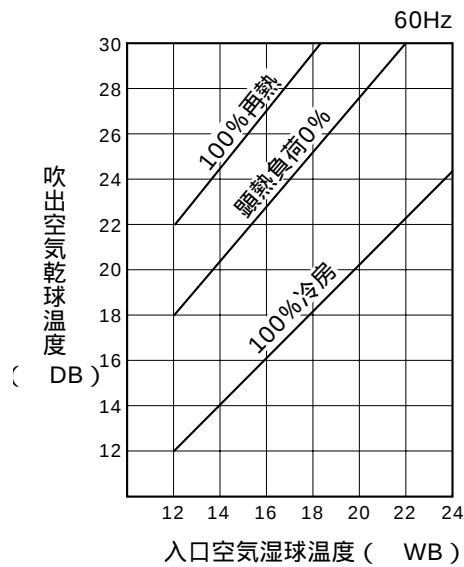
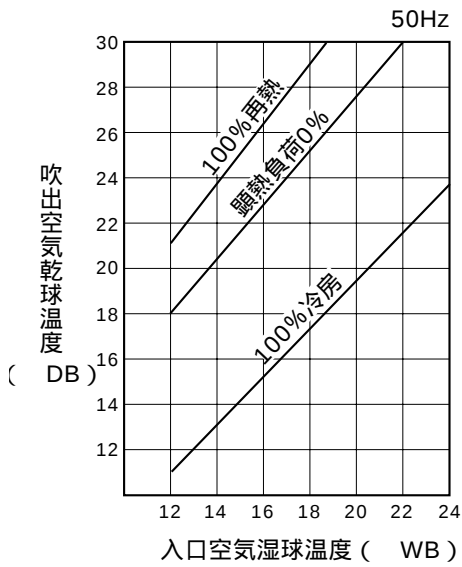
尚、室外ユニットが室内ユニットの下部にある場合その高さにより上表の値より下記の数値を差し引いてください。

室内、外ユニットの高さ方向の差m	5	10	15
調 整 係 数	0.01	0.02	0.03

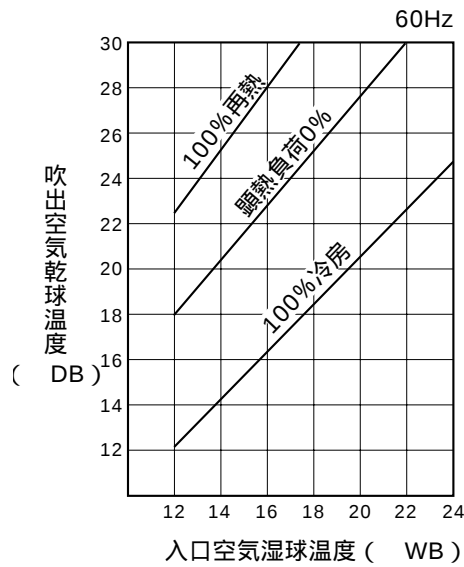
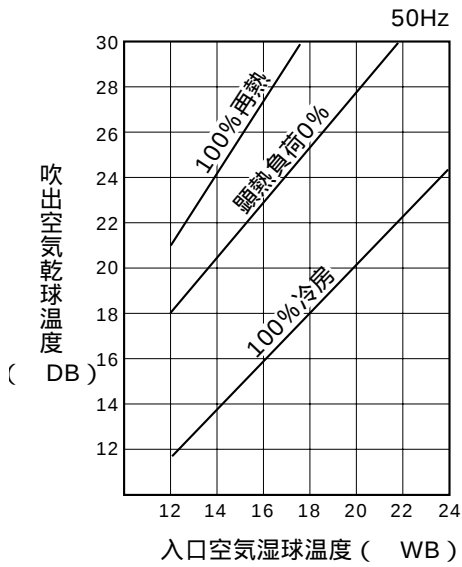
吹出空気温度

条件 入口空気相对湿度：50%，風量：標準，室外空気乾球温度：35

DCJ200AC



DCJ265AC



顯熱比

条件 上記において，100%冷房時

入口空気湿球温度(WB)		12	17	22
顯熱比	50Hz	0.90	0.82	0.74
	60Hz	0.88	0.80	0.72